



2017年2月22日

大分県との「防災力向上に関する協定」の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、大分県の防災力向上に関し、相互に密接な連携を図るため、大分県（知事：広瀬 勝貞）と「防災力向上に関する協定」を2月22日に締結いたしましたのでお知らせします。

1. 背景・経緯

損保ジャパン日本興亜は、「県民・行政、NPOなどの地域の課題解決に向けた協働を通じ、持続可能な社会づくりに貢献すること」をCSRの重点課題のひとつにしています。そのための取組みとして、損保ジャパン日本興亜は、地域防災に関するノウハウを活かし、地域防災力の向上と大分県内の防災への取組活性化に貢献するため、大分県に相互協力協定を提案し、このたび締結に至ったものです。

2. 協定の目的

大分県と損保ジャパン日本興亜は、平素から防災への取組みについて相互に密接な連携をすることで、大分県の防災力の向上に寄与し、災害等から県民の生命・身体及び財産を守ることを目的としています。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みである防災の分野において、以下の3つの連携・協力をを行います。

- (1) 発災時における家屋等被害に関する情報の提供に関すること
- (2) 自助・共助の推進による地域の防災力の向上に関すること
- (3) その他、防災力の向上に資すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体の地域防災力向上のため、安心して暮らせる安全な地域社会を創生することに貢献していきます。

以上